



遠軽町図書館

42-3632

NO. 132

1月11日号

# 新着速報



## 『うらざり長屋』

高瀬 乃一

- ・怠け者の母親を内職で支える娘、盗みに手を染めた元大工、男を待ち続ける女…。連作短篇。

## 『白雪姫と五枚の絵』<sup>いのうえ</sup>井上 <sup>まぎ</sup>真偽

- ・かつて「ぎんなみ商店街の白雪姫」と呼ばれた八百谷雪子は、認知症を患い入院中。マルチ・アートミステリー。

## 『<sup>アイ</sup>I』

道尾 秀介

- ・2つの章を読む順番で、結末が変わる物語。本文は、2つの章を上下逆転して印刷。

## 『あの人と、あのとき、食べた。』

榎野 道流

- ・みんなで食べたお正月のうどんすき、夏のしゅわしゅわの喜び…。「食にまつわる記憶」を描きとめたエッセイ集。

## 『赤く染まる木々』

パーシヴァル・エヴェレット

- ・白人男性の変死体のそばには、半世紀以上前に殺された黒人の少年に酷似した「第二の死体」があった。

## 『古本屋という仕事』 澄田 喜広

- ・出版物を生かし続ける、よみた屋流の古本屋経営のガイドであり、古本のスローリーディング宣言の書。

## 『ビル・ゲイツ自伝 I』

ビル・ゲイツ

- ・マイクロソフト共同創業者にして世界有数の資産家であり慈善活動家のビル・ゲイツが原点を自ら語る。

## 『春夏秋冬の年中行事』

<sup>しんたに</sup>新谷 <sup>たかのり</sup>尚紀

- ・古来、季節ごとに営まれてきた、さまざまな日本の年中行事。いまでも暮らしに息づく伝統としきたりを解説する。

## 『世界一やさしい日本酒の味覚

図鑑』

神奈川 健一

- ・さまざまな日本酒を取り上げ、その味を、味覚アイコン・肴アイコンとともに、大衆に寄り添った言葉で表現。

## 『「排泄介護」のお悩み解消ブック』

西村 かおる

## 『着物のお手入れ&お直し』

世界文化社